

すずかけ米大作戦

4年生担任 林 知代

4年生は総合的な学習の時間で米作りに取り組んでいます。日野は昔米作りが有名だったという歴史を自分たちで調べるところから始め、田んぼの先生の平さんをはじめ地域の方々に作り方を教えていただきました。

種を水に浸けて良い種と悪い種に分ける種籾水選、選んだ種を苗にするために植える籾ふり、田植えや稲刈りなど、実際に自分たちで作業しました。最初は「楽しい!」「簡単!」と言っていた子どもたちも、作業を進めていくにつれ、「お米作りって大変だなあ。」「お米を作るまでにこんなにたくさんの時間がかかるんだ。」と普段食べているお米は手間をかけて作られていることを実感したようです。

これから脱穀と精米をし、5月からはじまった「すずかけ米大作戦」もフィナーレを迎えます。自分たちで育てた新米を食べられる日が楽しみです。

土を容器に入れるのも難しい…。ぎゅっと詰めるのがポイントだと教えてもらいました。



ぬかるんでいる土に入るのに少しドキドキしていた子どもたち。慣れると楽しそうでした。



稲刈りは慣れるとどんどん刈るのが上手になりました。まるで職人のようです!